



平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ケーユーホールディングス
代表者の 取締役社長 井上 恵博
役職氏名
(コード番号 9856 東証第一部)
問合せ先 取締 役 堀内 伸泰
常務執行役員
(TEL 042-796-3133)

中期経営計画（平成 27～平成 29 年度）策定のお知らせ

当社は、この度平成 27～平成 29 年度を計画期間とする中期経営計画を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 事業環境認識

当社グループは、昭和 49 年の創業以来、自動車の販売及び修理をコアビジネスとして事業を継続してまいりました。「信頼と安心を通じ豊かなカーライフの創造」をグループの経営ビジョンとし、メルセデス・ベンツ等の高級車から国産車まで、新車中古車を問わずお客様の幅広いニーズにお応えし、充実した保証やアフターセールスの完備等、ご購入後も安心できるカーライフの実現に貢献してまいりました。

国内の自動車販売マーケットは、バブル期をピークに縮小を続け、少子高齢化や若年層のクルマ離れ等の構造的な要因を勘案すれば、今後大きな回復は期待できない状況にあります。一方で、政策効果もあり、足元の景気はやや持ち直しの傾向にあり、高級品市場の回復も期待されます。また、環境にやさしい次世代自動車の普及や女性や高齢者にやさしい安全運転支援等の技術開発と商品化が進み、新製品の投入により新たな需要が喚起される期待もあります。

2. 経営の基本戦略

厳しい経営環境ではありますが、当社グループの安定した財務基盤をベースに店舗や M&A 等に対し、案件を十分に見極めつつ機動的な戦略投資を行ってまいります。また、長年培った中古車販売のノウハウに加え、メルセデス・ベンツや BMW 等のディーラービジネスも展開しており、お客様の幅広いニーズを取り込むと共に、グループ間でのシナジーを最大限に活かした経営を行ってまいります。

当社グループは純粋持株会社体制を採用し、持株会社が全体最適の観点から経営戦略と事業の監督を行い、事業会社が事業に専念する事により権限と責任を明確にし、それぞれの専門性を高めると共にグループの一体運営とガバナンスの強化を図っております。

3. 重点施策

①積極的な店舗展開

- ・国産車販売事業については、関東圏にとらわれず、より広範囲なエリアでの店舗展開を推進
- ・輸入車ディーラー事業については、商圈の成約はあるが、集客力アップのための店舗投資や新規エリアへの進出を推進

②バリューチェーンの拡充

効果的なマーケティングを通じ、付加価値の高い提案と、アフターセールス業務の充実により収益力と顧客満足度を一層高める

③アフターセールス部門の強化

国産車販売事業では、全ての店舗にサービス工場を完備しており、アフターセールス部門の一層の強化を通じ顧客の困り込みを図る

④M&Aの積極的展開

業容拡大だけでなく、事業ポートフォリオの強化のために、シナジーや収益性等を十分に考慮の上、M&Aを積極的に進める

⑤海外展開

成長力の高いアジア地域を中心にディーラービジネスやセカンダリーマーケットへの参入について、積極的に検討する

4. 数値目標（平成30年3月期）

（単位：百万円）

売上高	73,000
営業利益	4,050
経常利益	4,100
当期純利益	2,750

5. 株主還元

当面連結配当性向30%を目途とし、株主還元の一層の充実を図ります。

以上

（注）本資料に含まれる将来の予測に関する記載は、現時点における情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、今後の経済情勢や事業運営等内外の状況変化により、実際の業績等が記載の予想値と大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。また、本資料において将来の業績を保証するものではありません。